

2025 年 (令和 7 年)
第 885 号

編集及び発行人：
東京土建一般労働組合
杉並支部
杉並区高円寺南 3 - 6 - 2
TEL(3313)1445
FAX(3313)7096
メール doken-suginami@mx10.ttcn.ne.jp
定価 1 部 50 円 (購読料は組合費に含む)

●建設業に働くみなさんの仕事とくらしを応援します

すぎなみ

支部会館休館のお知らせ

下記日程は休館となります。ご了承ください。

11 月 4 日 (火) 終日 書記局会議

土・日・祝日も休館



初参加者の声



(株)novact の代表・尾木光太さん
(手前)と社員の師岡直儀さん
阿佐谷分会では、青木教育宣伝部長の声掛けで 2 人が初めて参加しました。「空間デザインの仕事をしている尾木です。組合には色々な職種の人がありますね。これからも分会や支部の行事に参加してみようと思います」と尾木さんは語りました。



阿部貴紀さん

(株)秀英舎の阿部貴紀さん(高和・揚重)は、同僚を誘って 5 人で参加しました。「暑かったけど楽しかった」「また参加したい」といった感想が聞かれました。



白石淳さん(左から)と水雅のみなさん

白石淳さん(高和・大工)は同僚を誘って参加しました。「昨年『神宮・森のビアガーデン』でおこなわれた交流会にも参加しました。さまざまな職種の人と交流できるのがいいですね。また参加します」との声が。今後、事業所向けには「ゴルフコンペ」「釣り大会」などの計画があります。

組合員同士交流を深める



初参加の仲間多数(阿佐谷分会)



鎗田 執行委員長

熊切書記次長(中央)と砂川専従常任中執(右)、青曾書記

冒頭、鎗田委員長は「秋の拡大月間に入りました。未加入の仲間への声掛けをよろしくお願いします。今日は大きいに食べて飲んで交流しましょう」と主催者を代表してあいさつ。
続いて本部より熊切書記次長から「秋の拡大月間、一人ひとりがやることをおこなって欲しい。本部に異動してよく分かったことは、杉並支部が運動の中心であること。杉並支部がコケると全部がコケる。拡大はコケる訳には行きません。本日は英気を養っていただき、拡大月間に向かっていただきたい」と激励のあいさつがありました。

縫村書記長による乾杯のあと、しばし歓談。分会を越えて交流を深めました。
当面する重点課題の提案では、①秋の拡大月間(石川組織部長)、②火災・地震共済加入促進(河原井厚文部長)、③健診受診呼びかけ(岸川社保対部長、④後継者イベントのお知らせ(石川担当四役)、⑤第 23 回東京土建まつりの案内(角田実行委員長)からそれぞれ熱の入った提案がありました。
みんなが待っていた

「お楽しみ抽選会」は、合計 33 本を用意。1 等「シングルモルトウイスキー宮城峡」は、佐藤かや子さん(阿佐谷)がゲット。おめでとうございませう。最後に浅田副委員長の団結ガンバロウで交流会は閉会しました。大変暑い中でしたが、参加されたみなさん、大変お疲れさまでした。



宮城峡をゲット! 佐藤かや子さん

「ひまわり」も拡大に奔走



大島会長(右端)と「ひまわり」役員のみなさん

杉並支部「ひまわり」は、この組合員交流会を会員拡大の大きなチャンスと捉え、交流会参加の対象者に「ひまわり紹介グッズ」を手渡しました。

ひまわりは「バス旅行」や「観劇会」、「小中学生夏休み宿題お助け塾」など、会員の声を力にさまざまな活動をおこなっています。

最終盤みなさんへのお願い

秋の拡大月間も残り半月を切り、各分会とも奮闘が続いています。あまり時間がありません。組合に「加入する・見送る」に関わらず、組合未加入者の情報を分会役員・または書記局までお寄せください。組合制度など説明いたします。
訪問行動にご協力を
右記行動日には分会センターに集まり、仲間と対話する訪問行動(65 才未満組合員)に取り組んでいます。「仕事・生活の困りごと」「賃金・単価のこと」などを聞き取り、つながりを作ります。多くの参加があれば、複数の組で訪問が可能です。ご協力をお願いします。

組合未加入者の情報を

秋の拡大月間も残り半月を切り、各分会とも奮闘が続いています。

あまり時間がありません。組合に「加入する・見送る」に関わらず、組合未加入者の情報を分会役員・または書記局までお寄せください。組合制度など説明いたします。

訪問行動にご協力を

右記行動日には分会センターに集まり、仲間と対話する訪問行動(65 才未満組合員)に取り組んでいます。「仕事・生活の困りごと」「賃金・単価のこと」などを聞き取り、つながりを作ります。多くの参加があれば、複数の組で訪問が可能です。ご協力をお願いします。



秋の拡大月間 残りの行動日

7 次: 10 月 22 日 (水) ・ 23 日 (木)

8 次: 10 月 29 日 (水) ・ 30 日 (木)

※集合時間は分会役員にお尋ねください



秋の拡大月間 奮闘中

若者に組合の魅力を伝えるには
(児玉 一史 常任執行委員)

※ 9 月号 (884 号) 片隅: 藤井謙一郎さんの役職は、副委員長ではなく常任執行委員でした。訂正してお詫言申し上げます。



支部のホームページは
こちら

<https://www.doken-suginami.org/shibu/index.html>

東京土建杉並支部

検索

片隅

防災学習会

9月1日「防災の日」に合わせ杉並支部会館にて防災学習会を開催しました（参加者46人）。今回は、全都的にみても活発な活動をおこなっている墨田支部自主防災組織「ハンマーズ」より福井キャプテンと鈴木チーフマネージャーをお招きし、具体的な活動を報告いただきました。講演の後半では防災クイズ（ハンマーズクエスト）があり、防災に関する知識を深め、最後に杉並支部「まちの救助隊ビーバース」の活動について、吉田隊長より報告・提案しました（文責・双木）。

鈴木
チーフマネージャー

ハンマーズの結成

墨田支部自主防災組織「ハンマーズ」は2014年に結成されました。地域建設産業が、その社会的役割を果たすこと、地域の防災力向上に役立つことがその目的です。活動当初はハンマーズの認知度もなく、活動する環境も整っていませんでした。そこで、レベルアップを図るため、学習会の開催、防災訓練の実施、防災士資格の取得などをおこない、ハンマーズを地域に広めていこうと考えました。

墨田区や町会が主催する防災訓練に参加する中で、最初に注目を浴びたのは、実物大に近い倒壊家屋からの救助救出でした。屋根瓦の臨場感やインパクトから好評を得ることができました。

まちの救助隊「ビーバース」あなたの会員登録をお待ちしています



地域の防災力を高めよう

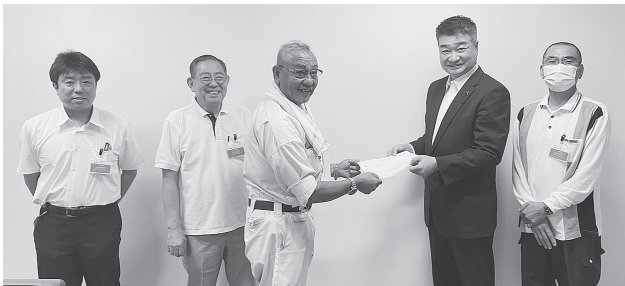
気軽に楽しく
防災体験

福井キャプテン

防災訓練の大切さは多くの人が感じていますが「堅苦しい」「面倒くさい」というイメージを持つ方が多いのも事実。そこでハンマーズでは「気軽に楽しく防災体験」ができる取り組み、例えば「ジャックアップdeコリントゲーム」「非常持ち出し袋釣りゲーム」などをおこなった結果、防災訓練への参加者が以前より増えました。

その噂が広まり、自治会や児童館、小中高の防災訓練などに参加するようになり、その

建設国保 都費補助賛同署名

国崎たかし都議から
署名をもらう浅田副委員長

6都議全員より賛同署名もらう

あかねかくほかよ子都議から
署名をもらう岸川社保対部長

9月24日に杉並建築協議会（東京土建・杉並建設・建設ユニオン）で杉並選出の6都議全員に建設国保都費補助金などの賛同署名行動をおこないました。

建設国保と現場で働く労働者の現状を訴え、①建設国保への都費補助現行水準確保、②特定健診・特定保健指導に対する都費補助の拡充、③建設国民健康保険組合の育成強化、について要請。全都議会議員から快く賛同署名をもらうことができました。

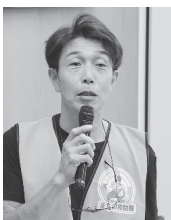
これからの課題

2020年にはコロナ禍により地域防災活動ができなくなりましたが、学習会やハンマーズメンバーでの訓練は継続しました。2022年の春頃から、再び防災訓練への参加依頼が増えはじめ、毎月のようにさまざまな防災訓練に参加、メディアからの取材も受けるようになりました。

コンテンツの充実

毎年同じ企画で参加すると参加者に飽きられてしまうため、主催者と相談しながらいくつかのコンテンツ（「筋交い効果体験」「防災

ビーバースの活動



吉田ビーバース隊長

続いて、吉田ビー

バース隊長から、杉並支部の活動について報告がありました。

杉並区と杉並・荻窪消防署とそれぞれ防災協定を締結（※すぎなみ2025年4月号参照）。地震が発生した場合、家族の安否確認後、隊員は支部会館（対策本部）へ参集し、災害対策本部の指示のもと震災救援所で杉並区役所職員がおこなう安否確認作業に同行します。

また、安否確認後は杉並・荻窪消防署からの依頼（倒木やガレキの撤去など）にもついで活動をおこないます。命を守るため、地域を守るため、ビーバースに隊員登録をお願いします。



隊員登録はコチラ

問1 「土石流」の特徴に関連する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ①誤り＝土砂が通常水で運搬される量よりも以上に多く流出し、土砂と水が一体となった連続体の流れ
- ②正解＝土石流の流速は20～40km/h
- ③誤り＝土石流の前兆は普段聞きなれない大きな音や異様な音が聞こえる、異様なにおいがする、など

問2 「活火山と噴火」に関連する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ①誤り＝活火山を認定する機関は「国土交通省」ではなく「気象庁」である
- ②正解＝日本にある「活火山」の数は、北方領土や海底火山も含めると111になる
- ③誤り＝マグマの粘性が小さい場合、マグマの中の揮発性成分が気泡として析出しても、すぐにマグマから逃げ去り、激しい爆発も起こさず穏やかに溶岩を流す

問3 「噴火現象」に関連する次の記述のうち、正しいものはどれか

- ①正解＝火山噴火に伴って火山から放出されるものには火山灰・火山レキなどの固形噴出物（火砕物）、マグマが火山の斜面を流下する溶岩流、気体として放出される火山ガスがあり、それらが災害の要因となる
- ②誤り＝火山灰（直径2mmより小さい）、火山レキ（直径2mm～64mm）、火山岩塊（直径64mmより大きい）に区分される
- ③誤り＝マグマの温度は通常900℃から1,200℃

防災士が語る
災害と防災

青木隆之 防災士

防災士模擬試験
災害について学ぼう

今回は、先月掲載した、防災士試験で使用されている模擬試験の解説を掲載します。（文責・双木）



第44回将棋大会 奮ってご参加ください

日 時	12月7日 (日) 9時受付、9時30分開会
場 所	けんせつプラザ東京 5階会議室
対 象	組合員・家族
参加費	無料 (2,000円を支部負担) ※お弁当付
締 切	2025年11月21日 (金) ※ 申込は支部担当・中島まで

第42回 仲間の作品コンクール ご応募お待ちしております

文芸の部

①短歌 ②俳句 ③川柳

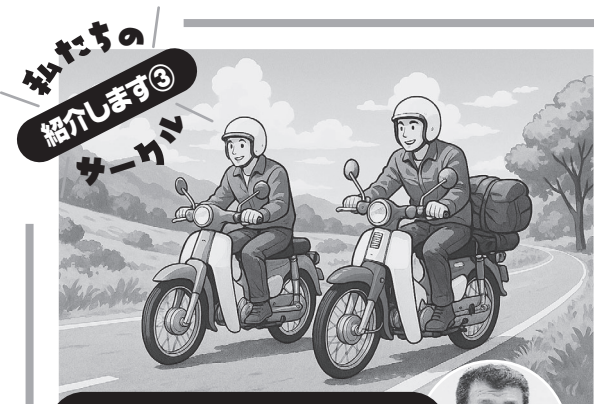
※一人につき1部門5作品まで
※自動生成AI (チャットGPTなど) による作品はご遠慮ください

写真の部

①組合活動 ②スナップ ③風景

④つながりのかたち (人と人との関係性、学問や文化などの多様性をも包含するテーマ)

※4部門の中から一人につき1部門3点まで。デジタルカメラ、スマホによる写真も可。
※4部門すべてA4サイズもしくは六つ切りで応募
※応募作品は肖像権・著作権に注意
※申込は支部担当・中島まで
※申込締切は12月25日 (木) 必着



原付二種ツーリング

グルメを求め 手軽に走りを楽しむ!

厚生文化部発「サークル同好会・活動補助」に申請いただいたサークルの紹介です。

【縫村 信秋 会長談】排気量51cc～125ccまでのいわゆる原付二種でグルメを目的にツーリングを楽しむサークルです。お手軽に参加できると思いますのでぜひ! 年に数回開催予定です。詳細は支部担当・中島まで。

※原付二種とは、排気量が50cc以上125cc以下のエンジンを搭載したバイクで法定速度は時速60km。

縫村会長



まずはお見積りを

は過去最大規模となっています。

また、かつて35年

契約が可能だった火

災保険ですが、自然

災害リスクの増大に

伴い、2015年に最

長契約期間が10年に

2022年には5年に短縮されました。

これは、保険料の見

直しを頻繁におこなう

必要があるという保険

業界全体の判断です。

2015年の制度

改正当時「最長契約

10年」で契約した人が

今年いつせいに更新を

この機会に「25年間

変わらぬ掛け金・どけん

火災共済への加入を検討

してみませんか?

民間火災保険からの

切り替えで豪華景品が

当たる! 切り替えキャ

ンペーンもおこなってい

ます。「まずはお見積も

りを」。詳細は支部中

民間火災保険料の例:

築10年・木造・保険金額2,000万円・保険期間10年

2015年の保険料	約10万円前後
2025年の保険料 (5年契約×2回に分割)	合計で約18万円 ～20万円程度
どけん火災共済保険料	木造200口 (2,000万円保障) 年間掛金12,000円

クロスワードパズル ① (2025年10月末締切)

ヨコのカギ

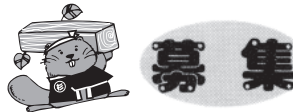
- スイッチョと鳴く秋の虫
- 小降りの雨
- 赤塚不二夫原作アニメ「おそ・・・さん」
- 悪かった仲が元に戻ること
- 奴隷制をなくしたアメリカの第16代大統領
- 数をごまかす、・・・を読む
- ♪静かな静かな・・・の秋
- 屋根をふくのに使った草
- 足だけ湯にひたす風呂
- 陣中・・・。お・・・
- エキスパートとは・・・家のこと
- 利益と損失。・・・関係
- エッセーのことです

二重枠をつなぎ合わせると1つの言葉が完成します。クロスワードパズルの解答が分かった方は、右記二次元コードを読み込んで解答フォームに記入後、送信ください。抽選で5名の方に図書カード (500円) を贈呈します。当選者は次号掲載します。



タテのカギ

- 天高く・・・肥ゆる秋
- 秋の祭礼、神社のほづから聞こえてきますよ
- 都会から遠くはなれた地方
- 青山剛昌作「名探偵・・・」
- 赤とんぼがとまる・・・の先
- 対義語は「デメリット」
- ケープル・・・。ベビー・・・
- お尻から上がる鉄棒のわざ
- 秋の味覚の一つ
- 水をつけても文字がにじまない・・・のペン
- 国民の意見。・・・を問う
- ・・・物とは、忘れたり落したりして無くした物
- 秋に人里近くで鳴く野鳥。「百舌」と書きます



■ 現場管理 ■

(株)弥彦工務店
代表 児玉 達朗
杉並区和田3-50-3
パークサイドテラスコダマ
Tel.090-2658-4844

■ 外構造園作業スタッフ ■

グリーンスペース計画(株)
代表 益田 陽介
杉並区下井草3-20-11-105
メゾンヴェルトⅢ
Tel.080-1074-4655

■ 電気工事士 ■

【社員】

リケンエナジー(有)
代表 縫村 俊祐
杉並区浜田山1-23-7
Tel.03-3290-0122

■ 配管工 ■

【社員】

斎喜工業(株)
代表 一刀 松二
杉並区大宮1-12-13
Tel.03-5929-9170

■ 測量士・測量士補 ■

【社員・アルバイト】

リーベン開発設計(株)
代表 古地 孝博
杉並区阿佐谷南3-31-14
Tel.03-3392-4735

■ 塗装・防水・電気・営業 ■

【社員】

(株)しんせん
代表 小笠原 健悦
杉並区堀ノ内3-49-7横尾ビル1F
Tel.03-3311-2196

■ 給配水 ■

【社員】

(株)なつ&にゃお
代表 廣瀬 裕樹
杉並区下高井戸4-35-27
Tel.080-8824-1119

掲載は無料です
どうぞご利用ください



第 381 回

私は世田谷区赤堤に生まれ、幼少期を新潟県高田市で過ごしました。4 人兄妹の長男で、名前の「弘明」は祖父からいただいたものです。のちに父は世田谷の親戚を頼って上京し、左官工として働きながら昭和 23 年に阿佐谷に家建て、家族とともに移り住み込みました。当時は住み込みのお弟子さんも多く、6〜7 人いたことを覚えています。

産業発展と引き 替えになった職種

さわうみ ひろあき
澤海 弘明さん 阿佐谷・左官

「軽天工として独立するので一緒にやらないか」と声を掛けてくださり、ともに働くことになりました。時代は移り、高層マンション建設ラッシュが到来。室内の間仕切りに木材ではなく軽天鉄骨材が使われました。その結果、町場職人時代より優遇された賃金をいただくことができ、東京都庁舎新設工事にも従事することができました。秋山さんには 20 年お世話になりました。父が組合員だったため組合費を持つて事務所を訪れるうち、書記局の宮崎さんの勧めもあり東京土建に加入しました。全建総連の代表団の一員として中国を訪れ、毛沢東主席の遺体が安置された棺を拝見したのは貴重な体験でした。組合では群長を経て常任執行委員、副執行委員長まで務めさせていただきました。29 歳で結婚し、ここまで歩んでくれた妻には感謝しています。

数年前に入院した際にはお見舞い金をいただき、「いざという時に頼りになる東京土建」を改めて実感しているところです。建退共やどけん共済は、組合の最高のメリットの二つです。



趣味で始めた
鏝絵（こてえ）

鬼瓦を
制作中

【取材 双木淳志】

分会レクリエーション



9/28
浜福

分会センターでBBQ交流会



9/28
中央

ボウリング交流会

仲間と交流・ 親睦深める

浜福分会は、分会センターにて BBQ 交流会を開催（参加者 18 人）。今年後継者対策部長に新任したフィリップさん（浜福・内装）は、従業員のアメリカ人を連れて参加しました。縫村書記長は、前日大量に釣り上げたフグを唐揚げにして差し入れし、大変好評でした。青年部からの参加もあり、大変盛り上がった交流会でした。

中央分会は「デイグボウル吉祥寺」にてボウリング交流会を開催（参加者 19 人）。食べながら飲みながらボウリングができるおトクなコースです。ストライクが出るたびに大歓声が起こり、組合員・家族間で交流することができました。優勝者はダントツで中川雅夫さん（中央・建築一式）でした。ちなみにダントツで重い球（16 ポンド）を使っていたのは福元廣美さん（中央・とび）でした。

第23回 東京土建まつり



- 11月16日（日）10時～15時
- 杉十小グラウンド・蚕糸の森公園

開催決定！

11月1～2日

被災地支援活動
福島県南相馬市ボランティアセンター



できる人ができる時にできる事をする

詳細は支部担当・村松まで